



(撮影：石川壽和委員)

▶ **つかめ! ぼくらのビクトリー!** ◀

幼稚園年長組50名が運動会で、パラバルーンを使ったダンスを披露しました。

みんなで息をあわせて・・・やったー!!

みんなの

議

会

おおさと

NO. 180

2015 平成27年11月30日

- 2 新体制で議会がスタート
- 6 9月定例議会
- 6 マイナンバー制度 プライバシー対策を万全に
- 10 特集/平成26年度決算
- 10 各種会計を「徹底検証」
- 16 【補正予算】 町営住宅建設事業開始
- 17 第2回臨時議会
- 19 町政を問う「一般質問に9名が登壇」
- 29 その後どうなった…



# 新体制で議会がスタート

## 議長に石川良彦氏、副議長に吉田茂美氏を選出

改選後の初議会が、9月11日に開会されました。議員14人全員出席のもと、初めに議会の正副議長の選挙が行われ、投票の結果、議長に石川良彦氏、副議長に吉田茂美氏が当選しました。その後、各委員会の委員、一部事務組合議会議員の選任などを行いました。また、監査委員の選任に同意し、閉会しました。

### 行政に対する 監視機能の充実を



議長 石川良彦  
いしかわ よしひこ  
(当選 5回)

町民の皆様には、日頃より議会活動に対しまして、ご支援、ご協力賜わり厚く御礼申し上げます。  
改選後の初議会において、不肖私、議長に就任させていただくことになり、責務の重大さを痛感しております。もとより微力ではございますが、不偏不党で、公正かつ円滑な議会運営に努め、より開かれた議会、信

頼される議会を目指し鋭意取り組んでまいります。  
町民の代表機関である議会は、常に「是々非々」の立場で、行政機関に対し、監視機能を果たすとともに、実効性ある政策提言に努めなければなりません。  
議会の機能を十分に發揮し、町民皆様の負託にこたえるべく専心努力してまいります。今後とも、ご指導、ご鞭撻を賜わりますようお願い申し上げます。





▲町民の代表として頑張ります

## 議会と行政が一体となり、 町民福祉の更なる向上を



副議長  
吉田 茂美  
よしだ しげみ  
(当選 5回)

この度の改選において、副議長の要職に選任され、職責の重大さに身の引き締まる思いであります。さて、厳しい社会経済情勢ではありますが、子育て支援や、企業誘致を促進し、若者の定住化を図るとともに、就農支援等による農業の活性化や商工業の振興、教育や福祉の充実、異常気

象による豪雨災害の対策など課題は多くありますが、議会の役割である執行部への監視機能を發揮しながらも議会と行政が一体となつて、さまざまな課題に取り組んでいかなければなりません。私は浅学非才ではありますが、努力する覚悟でございますので、皆様方のご指導とご支援をお願い申し上げます。御挨拶といたします。

## 新議員に当選証書付与

今回の選挙で当選した14名の議員に対する当選証書付与式が8月31日に開催され、選挙管理委員会佐藤弘委員長より一人ひとりの議員へ当選証書が手渡されました。



## 監査委員に 赤間 滋議員を選任



赤間 滋氏

議会議員の改選に伴い、町長から提案された議会選出の監査委員に赤間滋議員を選任することに賛成多数で同意しました。任期は、4年となっています。



新人議員として、新しい風を議会に吹き込み、町が未来に向かって前進出来るように、全力で頑張ります。



さとう ちかお  
佐藤千加雄  
3番(1回)

町民の方々の代弁者として皆様の声を町政に反映出来るよう頑張ります。



おおとも みつお  
大友三男  
2番(1回)

大郷町の発展のため、誰もが安心して暮らせるよう、夢、希望、誇りの持てる活力ある町へ取り組みます。



あかま しげあき  
赤間茂幸  
1番(1回)

# 担って

新しい議員を紹介します〔正副議長を除く〕  
※氏名・議席番号・当選回数・抱負を掲載します。

今、町にとって何が必要なのかを常に考え、皆様のご意見を反映させる為の行動をとってまいります。明日に向かって行動。



いしがき まさひろ  
石垣正博  
9番(3回)

町民の皆様が納得出来る税金の使い方をしているのか議場で訴えていきます。



たかはし しげのぶ  
高橋重信  
8番(3回)

町民の生活向上と我が町をより元気にすべく、誠心誠意全力で取り組んで参ります。



わが なおよし  
和賀直義  
7番(2回)



## 教育民生常任委員会

委員長 石川 壽和  
副委員長 赤間 茂幸  
委員 赤間 義滋  
赤間 直義  
石垣 正博  
高橋 壽一  
石川 秀雄



## 総務産業常任委員会

委員長 高橋 重信  
副委員長 佐藤 千加雄  
委員 大友 三男  
若生 寛  
千葉 勇  
吉田 美

2期目の議会議員として町民皆さまのご期待にお応えできるよう、大郷町の更なる発展に向け精一杯頑張っております。



あかま しげる  
赤間 滋  
6番(2回)

基幹産業農業の活性化、人口減少歯止め対策等、本町の課題克服に全力で尽くします。



わこう ひろし  
若生 寛  
5番(2回)

住みやすい街、住みたい街大郷を目指します。



いしかわ としかず  
石川 寿和  
4番(2回)

# 町民の期待を

福祉・子育て政策の充実で、農業振興による、笑顔に満ちた平和な町づくりの実現に邁進していきます。



ちば ゆうじ  
千葉 勇治  
12番(6回)

初心にかえり、安心安全なまちづくり、企業誘致促進等、町民皆様方の負託に応えられるよう誠心誠意努力していきます。



いしかわ ひでお  
石川 秀雄  
11番(5回)

町民の目線に立ち、次の世代のひと達が、安全・安心な生活が出来る様に、町に提言していきます。



たかはし じゅういち  
高橋 壽一  
10番(5回)

## 議会運営委員会



|      |                                  |
|------|----------------------------------|
| 委員長  | 千葉 勇治                            |
| 副委員長 | 石川 秀雄                            |
| 委員   | 石川 壽和<br>高橋 重信<br>石垣 正博<br>吉田 茂美 |

## 黒川地域行政事務組合議員

大友 三男  
石垣 正博  
和賀 直義  
千葉 勇治

## 吉田川流域溜池大和町外2市4ヶ町村組合議員

赤間 茂幸  
若生 寛  
石川 壽和

## 宮城県後期高齢者医療広域連合議員

佐藤 千加雄



# 9月定例議会

# マイナンバー制度スタート

## プライバシー対策を万全に！



▲各種手続きの利便性向上を

平成27年第3回定例議会は、9月15日から10月1日までの会期日程で開催されました。平成26年度の一般会計・6特別会計・水道事業会計の各会計決算を、決算審査特別委員会の慎重審議を経て、全会計を認定しました。

また、条例の制定1件、条例の一部改正等5件、平成27年度各種会計の補正予算10件、新たな予算「大郷町宅地分譲事業特別会計予算」を原案どおり可決しました。さらに、教育委員会委員の同意案件は、賛成多数で同意しました。

### 【一般議案】

(議案第54号)

大郷町行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定について

**問** この制度の町民のメリットは。

**答** 総務課長 社会保障、税の状況を国が一括管理す

る番号で、各種手続き上の利便性が高まる。

**問** プライバシー情報の漏えい、不正使用等、町段階で止める方策は。

**答** 町長 町で個人情報の漏えい対策を行うことは当然であるが、国・県に対しても危機管理対策を要望、さらには町民ひとり一人が、重要性を認識するよう周知に努める。

**問** マイナンバー制度導入に伴う初期費用は。

**答** 総務課長 カード事務の交付金として198万4000円である。

**問** 町民にマイナンバー制度を理解してもらうための周知が必要では。

**答** 総務課長 ダイジェスト版を年内、全世帯に配布する。

### 討論

**反対** 千葉勇治議員

### 情報の漏えいに危惧

町民にとって、行政手続きにおいて所得証明書の添付が省略できる程度のメリットでしかなく、その恩恵を受けるのは行政側である。ほとんどの町民が内容を理解しておらず個人情報の漏えい、不正使用により大変危険な状況となる。以上の理由から原案に反対する。

**【審議結果】**  
賛成多数により原案可決。



## 山中希望の丘線の認定を審議

(議案第59号)

大郷町道路線の認定について

**問** 山中・希望の丘線は、豪雨時には上流部に滞水する危険性をはらんでいるのでは。

**答** 地域整備課長 橋梁工事で、空間をとりスムーズに水が流れるような構造を考えている。

**問** 新設道路を造るにあたり、1車線、2車線のどちらにするのか利用状況を掴むということだったが。

**答** 地域整備課長 現在発注している測量設計業務に交通調査も盛り込んでいる。5年前の予備設計で2車線の歩道つきになると思う。

【審議結果】  
賛成多数により原案可決。

# 論 討

## 反対 高橋重信議員

私の聞き取り調査の結果、税金の無駄遣いであり、有効な税金の使い方をしているとの意見が圧倒的に多く、もう一度時間をかけて町民に聞くべきであると強く確信し反対する。

## 賛成 赤間 滋議員

道路整備の効果としては経済波及効果、交通事故抑制効果、生活環境改善効果、市街地形成効果などにより定住化も促進され、人口増加へとつながると思う。本道路は国費率60%の事業であり、自主財源の少ない本町にとっては願ってもない事業であるので賛成する。

## 反対 石垣正博議員

3月に予算として測量設計3500万円が計上され、その中身は4億1500万円？山中団地と希望の丘団地をつなぐ道路？私は聞いておりません。国から6割

## 反対 千葉勇治議員

町ではこの道路の利用予想を、1日に自動車583台、自転車36台、歩行者300人と多くの利用が見込まれるとしている。しかし私はこの数字も疑問に思う。町で必要だと思うからつくるとか、将来のまちづくりの為に言っているが、それならばなぜもう少し全体の中で位置付けて道路の必要性を出さないのか。調査をし、数値をだすことで議会も町民も納得するのではな

## 賛成 若生 寛議員

出るから、県から何割でるかと言っているが、我々も国に納めている。国だからいいではないと思う。町税も県税も国税も変わりない、国にも金が無い。無駄な金は使えない。目的のない道路を作ってもどうなのかと思うので反対する。

企業誘致等で色々な町の方々から話を聞いた際、必要だから道路をつくるのではなく道路があるからこそ、そこに企業が張り付いたり、住宅地が張り付いたりするということである。そういう観点から、この道路はこれからの町づくりに大変重要であると確信し賛成する。

## 反対 大友三男議員

町民の同意を得ているとの話だが、私が町内各地で聞いた限り全くそれはないと思っっている。希望の丘住宅やその周辺の住民は、道路が出来るかと安心して子供を遊ばせられないと心配し、道路は必要ないと言っている。より町民と話し合い、同意が得られるよう努力してから提案すべきだと考え反対する。



▲決算審査特別委員会（各課ごとに審査）

## 歳出決算の前年度対比

※1万円未満は四捨五入

| 会計別  | 平成26年度決算   | 平成25年度決算   | 比較増減        | 増減率       |          |
|------|------------|------------|-------------|-----------|----------|
| 一般会計 | 43億7,161万円 | 51億9,209万円 | △ 8億2,048万円 | △ 15.80%  |          |
| 特別会計 | 国民健康保険     | 9億5,263万円  | 9億4,982万円   | 281万円     | 0.30%    |
|      | 介護保険       | 9億8,515万円  | 9億7,699万円   | 816万円     | 0.83%    |
|      | 後期高齢者医療    | 7,158万円    | 7,367万円     | △ 209万円   | △ 2.83%  |
|      | 下水道事業      | 2億1,433万円  | 2億7,502万円   | △ 6,069万円 | △ 22.07% |
|      | 農業集落排水事業   | 4,755万円    | 4,461万円     | 294万円     | 6.59%    |
|      | 戸別合併処理浄化槽  | 5,428万円    | 5,219万円     | 209万円     | 4.02%    |
| 水道   | 収益的収支      | 2億2,197万円  | 2億0,790万円   | 1,407万円   | 6.77%    |
|      | 資本的収支      | 7,860万円    | 4,775万円     | 3,085万円   | 64.61%   |
| 合計   | 69億9,770万円 | 78億2,004万円 | △ 8億2,234万円 | △ 10.52%  |          |



武田 陽子氏  
(山崎)

9月定例会において、大郷町教育委員会委員に武田陽子氏を再任することに賛成多数で同意しました。  
任期は平成27年10月1日から4年間です。

教育委員に  
武田氏を再任

# 人事案件



# 議会の調査機能を強化

## 二つの特別委員会を設置

第3回定例議会において、次の二つの特別委員会を設置しました。  
特別委員会とは行政の特定の事柄だけを専門的に集中的に調査するために設けられる委員会です。  
【委員定数】二つの委員会とも、議長を除く全議員（13名）で構成されています。

### 企業誘致に関する調査特別委員会

委員長 石川 秀雄  
副委員長 若生 寛  
【設置目的】大郷町への企業誘致及び雇用確保を図るための調査研究

### おおさと地域振興公社に関する調査特別委員会

委員長 石垣 正博  
副委員長 和賀 直義  
【設置目的】株式会社地域振興公社の事業運営に関する調査研究

### 大郷町議会の主な動き (7/1~9/30)

| 月 日   | 用 務                           | 月 日  | 用 務                         |
|-------|-------------------------------|------|-----------------------------|
| 7/1   | 平成27年建町記念式典(大郷町)              | 8/10 | 平成27年度第1回大郷町健康づくり推進協議会(大郷町) |
| 7/7~8 | 総務産業常任委員会所管事務調査(福島県新地町・いわき市)  | 8/11 | 合併25周年記念「黒川森林まつり」           |
| 7/7~8 | 教育民生常任委員会所管事務調査(福島県南相馬市・いわき市) | 8/12 | 黒川地方町村議会議員研修会実行委員会(大衡村)     |
| 7/13  | 黒川地方町村議会連絡協議会監事会並びに役員会(大和町)   | 8/29 | 黒川郡婦人防火クラブ研修会(大和町)          |
| 7/14  | 広報編集常任委員会                     | 9/1  | 大郷町東北放射光施設誘致促進協議会           |
| 7/15  | 平成27年度大郷町遺族会終戦70周年事業(東京都)     | 9/5  | 平成27年度大郷中学校運動会              |
| 7/17  | 第2回臨時議会                       | 9/9  | 震災復興第18回大郷町老人クラブ芸能大会        |
| 7/17  | 議員全員協議会                       | 9/11 | 第3回臨時議会                     |
| 7/21  | 宮城県町村議会議長会正副会長会議(仙台市)         | 9/11 | 議員全員協議会                     |
| 7/21  | 宮城県議会と沿岸15市町議会議長との意見交換会(仙台市)  | 9/11 | 議会運営委員会                     |
| 7/24  | 東日本大震災復興セミナー(加美町)             | 9/12 | 第35回ふながた若鮎まつり               |
| 7/25  | 第22回郷和荘夏まつり                   | 9/14 | 平成27年秋の交通安全県民総ぐるみ運動大郷町並大会議  |
| 7/31  | 黒川地方町村議会連絡協議会役員会並びに総会(大衡村)    | 9/18 | 秋の交通安全運動大郷町開始式              |
| 8/1   | 第4回おおさと夏まつり                   | 9/19 | 大郷保育園運動会                    |
| 8/5~6 | 宮城県町村議会議長研修(南三陸町)             | 9/26 | 東北方面隊創隊55周年記念事業             |
| 8/7   | 平成27年度仙台北部道路建設促進期成同盟会総会(宮谷町)  | 9/27 | 平成27年度第9回黒川郡文化協会発表会         |
| 8/9   | 大郷町PTA連絡協議会レクリエーション大会         | 9/28 | 広報編集常任委員会                   |
| 8/9   | 第3回羽生の丘夏祭り                    | 9/30 | 交通安全ゲートボール大会                |

町政とあなたを結ぶ  
**大郷町議会**

議会の情報はホームページでもご覧になれます

大郷町公式ホームページからリンクします。  
<http://www.town.miyagi-osato.lg.jp>

|            |          |           |             |
|------------|----------|-----------|-------------|
| 町議会の役割としくみ | 議会傍聴のご案内 | 請願・陳情の手続き | 町議会議員の紹介    |
| 定例会年間予定    | 議 会 日 程  | 定例会一般質問   | 審 議 結 果     |
| 会 議 録      | 議 会 広 報  | お 知 ら せ   | 大 郷 町 H P へ |





# 検証

## 決算審査特別委員会



吉田委員長



高橋副委員長

### 住民バス運行路線図



▲きめ細やかなダイヤ編成（写真は一部抜粋）

### 主なつかいみち

- 住民バス管理費 4,438万円
- ごみ焼却処理(黒川行政) 1億0,750万円
- 環境衛生組合家庭清掃事業補助 244万円
- ごみ収集業務 1,762万円
- 狂犬病予防注射業務 113万円

## 生活・環境

### 公共交通体系の再考を

**問** 住民の足を常に確保することが定住化を進めるうえで必要である。公共交通体系の再考を。

**答** 企画財政課長 定住促進に向けた施策の展開が今後必要であり、今の住民バスや現在検討中のデマンド交通も含め、人を呼び込む公共交通体系の充実に取り組む。

**問** ㈱おおさと地域振興公社の経営改善が進まないが、

町が積極的に関与すべきではないか。

**答** 副町長 筆頭株主として、積極的に助言、提言を行っていく。

**問** 下水道が整備された地域において、家庭消毒の必要がないのでは。

**答** 町民課長 環境衛生組合長会議においても話題になり、消毒のあり方について検討していきたい。

### 主なつかいみち

- 議会費 1億0,127万円
- 黒川地域行政事務組合(消防) 1億5,216万円
- 消防施設整備工事 849万円
- 地域消防団活動費 2,559万円
- 住民情報システム業務 2,187万円

## 総務・財政

### 税の収納率アップを

**問** 税の収納率アップを図るには、役場全体で取り組むべきではないか。

**答** 副町長 現在も、収納率向上のため全庁的な組織のもとで、集中した時期に徴収を行っている。このような回数を増やすなど今後検討する。

**問** 当初予定されていた水防訓練が実施されていない。訓練は必要では。

**答** 副町長 日程調整がつかず、実施されなかった。

近年、自然災害が多発している。訓練の重要性を認識しており、実施することで、現場での活動に活かしていきたい。

**問** 有事の際、頼りになる機能別消防団員の待遇改善を行い、団員数を確保し、協力を募ってどうか。

**答** 防災係長 今後検討する。



▲本町の防災意識の更なる向上を



# 徹底

平成26年度の決算を詳細に審査するため、特別委員会を設置（委員長：吉田茂美委員）し、延べ6日間にわたり各課ごとに質疑応答を行い、慎重審議・検証しました。

本会議では、委員会審査報告の後、採決を行い、一般会計及び各種会計を認定しました。



▲汚染稲わらを厳重に保管

## 主なつかいみち

- 緑の郷施設管理費 951万円
- 農業振興・畜産費 2,910万円
- 開発センター管理費 413万円
- 地域水田農業推進事業費 1,280万円
- 割増商品券 196万円

**問** 多面的機能農地水環境事業で返還金が2団体あるがその理由は。  
**答** 課長補佐 事務処理上のミスで、このようなことがないよう指導徹底していきたい。

**問** 原発事故の損害賠償とあり、450万程度入っているが、どういう内容でどう使われているのか。  
**答** 課長補佐 大郷牛の安全安心フェア運営事業に43

万5000円。汚染稲わらの保管用のパイプハウスの建設が371万1000円。それに格納した稲わらのラッピング運搬業務が6万5000円が内訳である。

**問** 農家台帳システム導入業務を通じて、農家の実態がスピーディーに出てくると理解しているのか。  
**答** 農地係長 すぐに検索できるシステムになっている。

## 農政・商工

### 原発賠償金の使いみちは

## 主なつかいみち

- 県後期高齢者医療広域連合療養給付費等負担金 1億0,430万円
- 黒川病院費 6,327万円
- 障害者自立支援給付費 1億4,129万円
- 保育所費 1億0,627万円
- 各種検診委託料(肺がん検診等) 4,115万円

**問** がん検診の受診率は向上しているか。  
**答** 主幹 子宮がん検診、乳がん検診、胃がん検診と毎年1%〜2%ぐらいずつ受診率はアップしている。

**問** 保健センターにエコーン設置を。  
**答** 保健福祉課長 今後検討していきたい。

**問** 保育料の収入未済額について特別な事情があるのか。  
**答** 副町長 保育料の収入未済額については、督促を行うことを基本としているが、状況いかんでは、不納欠払処分もいたしかたない。

**問** 事務長 未納者のほとんどが町外転出者である。  
**問** 回収の見込みはあるのか。  
**答** 副町長 保育料の収入未済額については、督促を行うことを基本としているが、状況いかんでは、不納欠払処分もいたしかたない。

## 保健・福祉

### がん検診の受診率向上を



▲積極的な受診を心がけましょう（写真は総合検診）



# 検証



▲さあ手をあわせていただきますーす!

## 主なつかいみち

|                 |         |
|-----------------|---------|
| ○小中学校パソコン貸借料    | 893万円   |
| ○小中学校スクールバス運行業務 | 3,869万円 |
| ○奨学金貸付金         | 1,644万円 |
| ○幼稚園管理費         | 933万円   |
| ○学校給食費助成金       | 573万円   |
| ○社会教育施設管理費      | 3,770万円 |

## 教育・文化

### 地場産品の利用を

**問** 小中連携英語教育推進事業で英語教育にどの辺まで子供たちに結果を求めるのか。

**答** 教育長 読む、聞く、書く3つの目標を習得させればよい。英語で話す事、単語などを耳に残しておく事が非常に重要だと思っている。

**問** 学校給食における地場産品の利用割合はどのくらいなのか。

**答** 教育課長 今は20品目で、米については100%大郷産米である。今後も地場産品の利用促進を図っていききたい。

**問** 給食センターの民営化による効果は。

**答** 教育課長 経費的には1000万ほどの経費削減であるが、安全安心で美味しい給食を届けるのが基本である。

## 主なつかいみち

|          |           |
|----------|-----------|
| ○町道補修工事費 | 3,400万円   |
| ○町道除融雪業務 | 3,439万円   |
| ○町道新設改良費 | 2億2,142万円 |
| ○橋梁新設改良費 | 9,741万円   |
| ○町営住宅建設費 | 1,166万円   |

## 建設・土木

### 街路灯のLED化を

**問** NTTの補償費とは。

**答** 建設係長 電柱の移設料で、東成田新田線の2本分になる。

**問** 道路ストック点検業務とはどういう点検なのか。

**答** 建設係長 主に道路の案内標識や、道路照明灯関係のポルトの緩み・腐食関係の調査である。

**問** 道路照明灯・街路灯をLEDに替える計画は。

**答** 地域整備課長 道路照

明灯の交換工事は9台予定しており、街路灯(大和・松島線)の交換は難しい。

**問** 現在、町道の未舗装分はどのくらいか。また対象路線の今後の計画は。

**答** 建設係長 26路線、8534メートルとなつている。優先順位を見極め、改良にあたる。

## 主なつかいみち

|               |           |
|---------------|-----------|
| ○公共土木施設等災害復旧費 | 1億3,728万円 |
| ○農林水産施設災害復旧費  | 3,623万円   |

## 災害復旧関係



# 徹底

## 特別会計・水道

### 主なつかいみち

|              |         |
|--------------|---------|
| ○配水管移設工事     | 4,405万円 |
| ○下水道管理費      | 5,105万円 |
| ○農集排事業管理費    | 2,107万円 |
| ○合併処理浄化槽設置工事 | 1,473万円 |

## 出産祝金制度を

### 国民健康保険特別会計

**問** 出産祝金制度を検討してはどうか。

**答** 副町長 定住促進を進める中で今後検討する。

### 下水道事業特別会計

**問** マンホールポンプの点検業務委託料を極力低価格で、安全安心な下水道事業に努力をしてほしい。

**答** 副町長 業務委託料は入札による3か年契約である

る。入札については参加し易いような体制に持ってきてきたい。

### 水道事業会計

**問** 水道管の漏水調査業務の効果は。また26年度の有収率はどれくらいになったのか。

**答** 課長補佐 漏水箇所を発見し、早期に修繕を行っている。有収率は81%で微増であるが上昇している。



▲安全安心な下水道事業遂行を

### 26年度一般会計の認定について

## 討論

### 反対 千葉勇治議員

ファームガーデン事業に関する株おおさと地域振興公社からの返納金7500万円が26年度も収入未済額のままである。

そのような中にありながら、公社の改善計画や開発

センターの運営改善も進んでいない。

また、新設予定の山中・希望の丘線の町道は、子ども達の安全通学に寄与するとしているが、その計画内容が調査の実態とかけ離れている。

さらに住民バス運行は、問題解決が先送りのまま公社から民間委託に移行された。土口運行の試験運転も費用対効果を理由に継続に至っていない。

町民が大郷に生まれ、住

### 賛成 赤間 滋議員

み、暮らしてよかったと実感できるまちづくりを提案し反対する。

平成26年度一般会計決算は、歳入47億1318万円・歳出43億7161万円となる。実質収入総額は2億1707万円となり、黒字でその収支バランスは評価できる。

また、少子高齢化、人口

問題改善等にも向けた定住化促進住宅整備、道路などのインフラ整備、教育・福祉の充実等にも積極的に取り組んだ施策も評価できる。今後も財源確保のため、国・県へのさらなる働きかけをし、大郷町総合計画に沿った長期ビジョンを見据えた町民との協働によるまちづくりに、積極的に取り組むよう要望し、賛成討論とする。



# 町当局に16項目の意見を提言

決算審査特別委員会は、6日間にわたる委員会審査の結果、16項目に及び意見を町当局に提言しました。

## 一般会計

### 積極的な改善提言を

筆頭株主として、おおさと地域振興公社への積極的な改善提言を行うべきである。

### 防災無線の有効活用を

災害時の緊急連絡手段として、防災無線のさらなる有効活用を図りたい。

### 公共交通体系の見直しを

住民バス、デマンド方式を含めた公共交通体系の見直しを図るべきである。

### さらなる徴収体制強化を

納税意識の高揚を図り、さらなる徴収体制強化に努められたい。

### 受診率向上のための施策を

各種検診で早期発見の重要性を認識し、受診率向上のための施策を早急に講じられたい。

### 結果に基づき適正対応を

河川、溜池等の水質検査は、検査の結果に基づき、各課連携のもと、適正な対応に努められたい。

### 縁の郷の集客増を

グリーンツーリズム事業を積極的にピーアールし、縁の郷の集客増に努められたい。

### 未舗装道の改修を

未舗装の町道、生活道の改修を図られたい。

### 消防団員等の充実を

機能別消防団員の確保にも努め、消防体制の充実を図られたい。

### スクールバスの再検討を

旧大松沢中学校区域以外の遠距離生徒へ、スクールバス運行を検討されたい。

### 地場産品の利用拡大を

学校給食への地場産品の利用拡大を図られたい。

## 下水道事業会計

加入促進に努められたい

## 農業集落排水事業会計

加入促進に努められたい

## 戸別合併処理浄化槽会計

加入促進に努められたい

## 水道事業会計

有収率向上を

漏水検査等を実施し、有収率向上に努められたい。

石綿セメント管更新完了を

石綿セメント管更新の早期完了に努められたい。



▲更なる集客増を!! (縁の郷)



監査委員の意見（要約）

自主財源の確保 集中改革プランの継続を

決算総体では、災害負担金等国・県支出金が前年対比7億7092万円減少した。

今後の課題として、国・県からの新たな補助金の確保や、引続き自主財源の確保、集中改革プランの継続が必要である。財政力指数は、総体的にはほぼ例年とおりの数値となったが、今後扶助費の増加に伴い財政力が懸念される。

介護保険の地域支援事業等の充実で給付費の抑制を

国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療特別会計については、年々高齢化に伴う給付費の増加は必至であり、地域支援事業等の更なる充実を図り、給付費の抑制に努力されたい。

収入未済額の早期解消と水酸化加入の推進を

下水道事業・農業集落排水事業・戸別合併処理浄化槽事業については、収入未済額の今後の対応の検討と、水酸化加入促進に取り組んでいただきたい。

水道事業は黒字計上となったが、石綿セメント管更新事業の未施工分の早期完了に努力されたい。

監査意見の遂行を

町道の未登記物件の整理に引き続き努力されたい。水道事業の貯蔵品については、収納スペースを確保し適切な管理を行うこと。奨学資金貸与金、町営住宅使用料等の私債権の滞納解消のため私債権管理条例を制定し、適切な措置が取れるよう早急に検討すべきである。

財政健全化指標

町財政を健康診断

報告

自治体の財政危機を未然に防ぐために「健全化指標」の公表が義務付けられています。財政状況は4つの指標を使って判断しますが、1つでも基準値を超えると財政悪化を示します。

| 区分                                     | 黄色信号（注意） |   | 赤色信号（財政破綻） |   | 大郷町<br>（平成26年度）        | 判断 |
|--|----------|---|------------|---|------------------------|----|
|  | 基準値      | 早期健全化団体   | 基準値        | 財政再生団体  |                        |    |
| 1. 実質赤字比率<br>（一般会計に占める赤字の割合）           | 15.0%    | 4指標のうち1つでも基準値を超えれば「早期健全化団体」となり、自治体は自主的に財政を改善しなければなりません。 | 20%        | 3指標のうち1つでも基準値を超えれば、国の管理下で財政再生を進める「財政再生団体」となります。 | 赤字なし                   | 正常 |
| 2. 連結実質赤字比率<br>（公営企業などを含む全会計に占める赤字の割合） | 20.0%    |   | 30%        |   | 赤字なし                   | 正常 |
| 3. 実質公債費比率<br>（自治体の収入に対する借入金返済額の割合）    | 25.0%    |   | 35%        |   | 9.90%<br>（前年度比1.4%減）   | 正常 |
| 4. 将来負担比率<br>（将来にわたる実質的負債「借入金」の割合）     | 350%     |   |            |   | 10.70%<br>（前年度比26.6%減） | 正常 |



# 鶉崎地区公営住宅

## 建設事業開始

第3回定例議会において、一般会計と6つの特別会計、水道事業会計の平成27年度補正予算が提案され原案どおり可決しました。

### 一般会計補正予算の 主な内容

(表1)

|                  |           |
|------------------|-----------|
| 旧味明小学校土地境界画定測量業務 | 550万円     |
| 大郷町児童館実施設計業務委託料  | 949万円     |
| 町営住宅敷地造成工事       | 1億5,288万円 |
| 生活道路改良舗装工事       | 2,106万円   |
| 除雪業務費            | 3,571万円   |
| 大郷小学校バックネット設置工事費 | 265万円     |
| 大松沢社会教育センター外構工事費 | 540万円     |
| 公共土木施設施設災害復旧事業費  | 2,379万円   |
| 農業施設災害復旧事業費      | 691万円     |

### 一般会計

一般会計は3億6723万円を増額し、歳入歳出それぞれ49億5787万円となりました。主な内容は表1のとおりです。

### 主な質疑

#### 思い切った定住促進策を

**問** 新町営住宅の家賃はどの程度を見込んでいるのか。

**答** 地域整備課長 所得によつて違うが、概ね2万円から6万円位になる見込みである。

**問** 住宅整備事業は、住民を確保する観点からの施策を。

**答** 町長 思い切った政策、支援策を庁舎内で協議中である。

#### 町道・生活道路の改良は「見える化」を!

**問** 町道及び生活道路の改良舗装工事の具体的内容は。

**答** 地域整備課長 町道は7路線の側溝整備及び舗装工事を予定している。生活道路については、舗装工事と改良工事の2件である。

**問** 各行政区より町道及び生活道路の改良工事は多数の要望があるが優先順位は、住民の希望が持てるよう、いつ改善できるのか「見える化」を進めるべきでは。

**答** 地域整備課長 緊急度の高い順から実施、又一見

**問** 小学校のバックネットの完成時期は。

**答** 教育課長 来年1月完成の上期設定を考えている。

#### 教育環境の整備を!

**問** 大松沢社会教育センターの外トイレが必要だ。

**答** 教育課長 今後検討する。

#### 旧味明小学校跡地の売却

**問** スモリ工業株が「住宅技術職人訓練センター」を設置する用地として、旧味明小学校跡地を売却するが、売却後の取り決めが必要では。

**答** 企画財政課長 覚書または協定の形を残すよう交

渉する。**問** 体育館は地元では使用していないのか。**答** 教育課長 使用していない。

**問** 購入先の本気度確認の為、「住宅技術職人訓練センター」を設置することに、業績への貢献・期待を聞く必要があるのでは。

**答** 企画財政課長 協議を進めるなかで確認する。

**問** 羽生堰場のマンホールポンプ操作盤の冠水対策は。

**答** 地域整備課長 操作盤の電柱への設置位置を高くする。



# 完成が待たれる上戸橋

## 橋桁等工事に1億6200万円を計上!!

平成27年第2回臨時議会が7月17日に開催され、工事請負契約の締結について審議され、原案どおり可決しました。

(議案第53号)

### 工事請負契約の締結について

平成27年度上戸線橋梁架替工事(上部工)

金額 1億6200万円

佐藤工業㈱東北支店

工事の内容は、橋梁の上部工事として、橋桁を設置する工事であり、工事に伴う町道鶴田横沢線、上戸線、すくすく夢の郷線の道路改良工事、横断管渠工事、排水工事、舗装工事等を実施するもの。  
一般競争入札を行った結果、佐藤工業㈱東北支店が落札。

### 主な質疑

**問** 予定価格が佐藤工業㈱東北支店よりも下回ったA社が落札しなかったのはなぜか。

**答** 企画財政課長 安全上の品質管理、ダンピング防止による品質確保の観点から、国土交通省の基準に準じた町の最低制限価格取扱要綱を定めており、A社はこの最低制限価格に達しなかったため、失格となったものである。

**問** 上戸橋工事に要する総事業費はいくらか。

**答** 地域整備課長 29年度を最終年度としているが、

総事業費は8億6455万円であり、6割が国庫補助の対象となっている。

**問** 企画財政課長 町の財政負担部分については、7000万円程度とみている。

**答** 上戸橋の工事に関しては、すべて佐藤工業が工事を落札している。

以前にも、工期の延長等の変更契約もあり、佐藤工業に対して、疑問視する声はなかったのか。

また、最低制限価格以下で入札が失格となった事例はあるのか。

**答** 副町長 上戸橋に関する契約金額の変更、工期延長等の変更については、発注する段階で、予測できない事故等によるものであり、資格判定の際、問題視され

る意見は出ていない。過去において、最低制限価格を下回って失格となったケースはある。



▲早期完成が望まれる上戸橋



平成27年第3回(9月) 定例議会 議案採決結果一覧表

| 議案番号  | 議案名<br>(略称)  | 議決月日  | 採決結果 | 賛成 | 反対 | 赤間茂幸 | 大友三男 | 佐藤千加雄 | 石川壽和 | 若生寛 | 赤間滋 | 和賀直義 | 高橋重信 | 石垣正博 | 高橋壽一 | 石川秀雄 | 千葉勇治 | 吉田茂美 | 石川良彦 |   |
|-------|--|-------|------|----|----|------|------|-------|------|-----|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|---|
| 同意第4号 | 大郷町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて   | 16日   | 同意   | 12 | 1  | -    | -    | -     | -    | -   | -   | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | - |
| 54    | 大郷町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供の取扱いに関する条例の制定について | 16日   | 可    | 11 | 2  | ○    | ○    | ○     | ○    | ○   | ○   | ○    | ●    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 55    | 大郷町個人情報保護条例の一部改正について   | 16日   | 可    | 11 | 2  | ○    | ○    | ○     | ○    | ○   | ○   | ○    | ●    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 56    | 大郷町手数料徴収条例の一部改正について  | 16日   | 可    | 12 | 1  | ○    | ○    | ○     | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 57    | 大郷町特別会計条例の一部改正について   | 16日   | 可    | 13 | 0  | ○    | ○    | ○     | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 58    | 大郷町農業委員会の選任による委員の団体推薦に関する条例の一部改正について                                       | 16日   | 可    | 13 | 0  | ○    | ○    | ○     | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 59    | 大郷町道路線の認定について  | 16日   | 可    | 8  | 5  | ○    | ●    | ○     | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 60    | 平成27年度大郷町一般会計補正予算(第3号)   | 16日   | 可    | 12 | 1  | ○    | ○    | ○     | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 61    | 平成27年度大郷町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)   | 16日   | 可    | 12 | 1  | ○    | ○    | ○     | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 62    | 平成27年度大郷町介護保険特別会計補正予算(第2号)   | 16日   | 可    | 13 | 0  | ○    | ○    | ○     | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 63    | 平成27年度大郷町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)  | 16日   | 可    | 13 | 0  | ○    | ○    | ○     | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 64    | 平成27年度大郷町下水道事業特別会計補正予算(第1号)  | 16日   | 可    | 13 | 0  | ○    | ○    | ○     | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 65    | 平成27年度大郷町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)   | 16日   | 可    | 13 | 0  | ○    | ○    | ○     | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 66    | 平成27年度大郷町戸別合併処理浄化槽特別会計補正予算(第1号)  | 16日   | 可    | 13 | 0  | ○    | ○    | ○     | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 67    | 平成27年度大郷町水道事業会計補正予算(第1号)   | 16日   | 可    | 13 | 0  | ○    | ○    | ○     | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 68    | 平成27年度大郷町宅地分譲事業特別会計予算  | 16日   | 可    | 13 | 0  | ○    | ○    | ○     | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 69    | 平成27年度大郷町一般会計補正予算(第4号)   | 10月1日 | 可    | 13 | 0  | ○    | ○    | ○     | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 70    | 平成27年度大郷町下水道事業特別会計補正予算(第2号)  | 10月1日 | 可    | 13 | 0  | ○    | ○    | ○     | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 報告第5号 | 健全化判断比率について  | 16日   | 報告のみ | -  | -  | -    | -    | -     | -    | -   | -   | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | - |
| 報告第6号 | 資金不足比率について   | 16日   | 報告のみ | -  | -  | -    | -    | -     | -    | -   | -   | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | - |
| 認定第1号 | 平成26年度大郷町一般会計歳入歳出決算の認定について   | 30日   | 認定   | 11 | 2  | ○    | ●    | ○     | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 認定第2号 | 平成26年度大郷町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について   | 30日   | 認定   | 12 | 1  | ○    | ○    | ○     | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 認定第3号 | 平成26年度大郷町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について   | 30日   | 認定   | 12 | 1  | ○    | ○    | ○     | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 認定第4号 | 平成26年度大郷町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について  | 30日   | 認定   | 13 | 0  | ○    | ○    | ○     | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 認定第5号 | 平成26年度大郷町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について  | 30日   | 認定   | 13 | 0  | ○    | ○    | ○     | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 認定第6号 | 平成26年度大郷町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について   | 30日   | 認定   | 13 | 0  | ○    | ○    | ○     | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 認定第7号 | 平成26年度大郷町戸別合併処理浄化槽特別会計歳入歳出決算の認定について  | 30日   | 認定   | 13 | 0  | ○    | ○    | ○     | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 認定第8号 | 平成26年度大郷町水道事業会計利益の処分及び決算の認定について  | 30日   | 認定   | 13 | 0  | ○    | ○    | ○     | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 委発第2号 | 企業誘致に関する調査特別委員会の設置について   | 10月1日 | 可    | 13 | 0  | ○    | ○    | ○     | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 委発第3号 | おおさと地域振興公社に関する調査特別委員会の設置について   | 10月1日 | 可    | 13 | 0  | ○    | ○    | ○     | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |

平成27年第3回(9月) 臨時議会 議案採決結果一覧表

|       |                        |     |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|-------|------------------------|-----|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 同意第3号 | 監査委員の選任につき同意を求めることについて | 11日 | 同意 | 8 | 4 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
|-------|------------------------|-----|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

平成27年第2回(7月) 臨時議会 議案採決結果一覧表

| 議案番号 | 議案名<br>(略称)   | 議決月日 | 採決結果 | 賛成 | 反対 | 熱海文義 | 石川壽和 | 若生寛 | 赤間滋 | 和賀直義 | 高橋重信 | 石垣正博 | 石川良彦 | 高橋壽一 | 郷石近衛一郎 | 千葉勇治 | 高橋輝義 | 吉田茂美 | 石川秀雄 |   |
|------|---------------|------|------|----|----|------|------|-----|-----|------|------|------|------|------|--------|------|------|------|------|---|
| 53   | 工事請負契約の締結について | 17日  | 可    | 12 | 1  | ○    | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |

可:可決 否:否決 ○:賛成 ●:反対 遊:遊席 欠:欠席  
※可決可成でない限り、議決は採決に附随しない。



# 9名の議員が 町政を問う!!



| 質問者(登壇順) | 質問事項(通告順)  | ページ |
|----------|--|-----|
| 1. 石垣正博  | 1. 空き家対策を万全に   | 20  |
| 2. 高橋重信  | 1. 東北放射光施設の誘致は出来るのか<br>2. 急ぐ生活道路の整備  | 21  |
| 3. 赤間滋   | 1. 総合行政の充実強化について   | 22  |
| 4. 和賀直義  | 1. 過般の集中豪雨(台風18号)の被害状況と今後の対策について<br>2. 若者の活躍推進、人口減少対策、更なる子育て支援の充実について<br>3. 新町営住宅の建て替えについて | 23  |
| 5. 大友三男  | 1) 住民バスの苦情について<br>2) 大雨が降るたびに冠水している町道及び県道について  | 24  |
| 6. 千葉勇治  | 1) 味明川河川改修工事について<br>2) 認知症予防事業の取り組みについて<br>3) こどもの体力向上対策について                               | 25  |
| 7. 赤間茂幸  | 1) 総合運動公園の整備、改修等について   | 26  |
| 8. 石川壽和  | 1) ふるさと納税のお礼品について<br>2) 歴史民俗資料館について  | 27  |
| 9. 若生寛   | 1) 仮称「町道山中・希望の丘線」の開通後の効果は<br>2) 松くい虫被害木の現状と処理状況は   | 28  |

一般質問とは、議員が町の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについて報告や説明を求め、疑問点を質すことです。

大郷町議会では1人の質問時間を、町からの答弁も含めて60分以内としています。

※一般質問の内容は、質問・答弁を広報編集常任委員会で要約したものを掲載しています。



石垣 正博議員

## 空き家対策を万全に

### 定住促進を見据え利活用を（町長）



▲空き家対策特別措置法成立

**問** 全国的に空き家が増え続けている。放置され、景観、治安、災害等で問題となっている。

**答** 本町でも同様に空き家が増加している。現実をどのように捉え、増やさないための対策をどう考えているか。

**問** 町長 行政区長に調査を依頼した結果、84棟の空き家が判明した。

**答** この調査は、空き家を利用して定住促進を視野に入れた調査である。

**問** 調査結果を検討し、今後の対応を検討する。

**答** 修繕等で利活用出来る空き家は、資源として活用すべきだ。「空き家バンク」の取り組みが全国の自治体で行われている。空き家を有効活用するためにも、空き家調査を行う際には評価基準を設け、ランク付けを行い、認定してはどうか。

**問** 町長 調査を実施する

にあたり、まず所有者との協議が必要であり、建物の評価は専門業者に委託せざるを得ないと考え、今専門業者に調査依頼している。結果に基づき利活用を考えていく。

#### 空き家取得に支援を

**問** 過般実施された「定住促進に向けたアンケート調査結果」では、住まいに関する支援として「住宅取得に対する補助金」を要望する方が全体の44%を占めていた。

**答** 空き家取得に対する支援を考えてはどうか。

**問** 町長 定住化を進めるうえで、さまざまなバランスのとれた支援等々を検討しており、空き家だけの支援等は考えていない。

**答** 空き家の修繕、撤去等には多額の経費が必要となる。

家対策ローン、利子補給を考えてはどうか。

**問** 町長 空き家のほとんどが、公共下水、農業集落排水等が布設されていない。そうした中で、町では水洗化のための利子補給制度を支援策の一助とし、活用していただくようアピールしていきたい。

#### 空き家対策条例の制定を

**問** 空き家対策問題に特化した条例を制定したことにより成果を上げている自治体がある。

**答** 町も先行自治体を参考にし、条例を制定してはどうか。

**問** 町長 空き家問題については、あくまでも所有者との話し合いによって解決していきたいと考えており、条例の制定は考えていない。





高橋 重信議員

## 東北放射光施設誘致の可能性は 継続して要望活動を展開(町長)

**問** 平成24年6月「東北放射光施設推進会議」が設立以来、東北の産学官27団体が一体となり東北地方への誘致運動を展開してきた。本町でも視察調査、要望活動を行っており、多額の費用をかけて地質調査も行っている。

しかしながら県は、誘致した場合、莫大な経費を要することを理由に、既存の放射光施設の視察の中止と戦略の見直しを行っている。県の意向を受け、町では今後の誘致活動にどう取り組んでいくのか。

**答** 町長 文部科学省の説明を受け、県では誘致活動は継続するものの、活動内容は中長期的な取り組みとするなど、トークダウンせざるを得ないと説明しているが、県議会で「機運が高まった時に、速やかに対応できるように継続して情報収集を行う」と答弁している。東北放射光施設の誘致は、本町が大きく飛躍する起爆剤であり、要望活動を行っていく。

**問** 東北放射光施設の誘致が実現を見なかつた場合、今までの誘致活動、今後の誘致活動にかける費用の理解が町民から得られるのか。

**答** 町長 町として必ず来るものと確信しており、施設の動向を見極め、迅速な対応ができるよう今後も要望活動を続けていく。

### 生活道路の早期整備を

**問** 生活道路の舗装、拡幅改良等、道路整備への要望は多岐にわたっている。震災の影響で橋台と道路に段差が生じ、大型車通行時に騒音が発生するという苦情がある。

新設が予定されている山中希望の丘線より先に改良すべき生活道があるのではないか。

**答** 町長 生活道には4メートルの幅員が必要条件で



▲新設予定の山中希望の丘線

あり、関係者から土地等の寄附、協力をいただきながら順次改良を進めている。また、交通、地域住民に支障があると思われる箇所については、道路パトロールで対応しているが、今後も徹底していきたい。

**問** 道路の狭い砂利道を整備してほしいという要望にはどう応えていくのか。

**答** 町長 実態をみながら対応していきたい。

放射光施設とは…  
電子を加速し磁気力で電子を曲げた瞬間に出る光を利用し、物質の成分や構造を詳細に分析、解析出来る施設であり、医薬、科学、エネルギー、機械電子など裾野の広い分野で学術研究と産業分野への活用が期待されている。





赤間 滋議員

## 総合行政の充実強化について

### 行政組織を見直し、施策を推進（町長）

平成12年から施行された

地方分権一括法に伴い、国

から地方へと事務・権限等

が移譲され、自治体の果た

すべき役割はますます重要

かつ多岐にわたっている。

身近なサービス提供を担う

地方自治体は、いかなる財

政状況下においても、町民

ニーズに的確に対応し、持

続可能な、財政運営を進め

ていかなければならない。

こうした観点から次のこと

について伺う。

#### 自主財源の確保について

**問** 将来にわたり、安定した町税を確保する方策について伺う。

**答** 町長 積極的な企業誘致と定住促進をあわせて町税収入の増加を図っていく。

**問** 不納欠損処分を減ずるための今後の方策は。

**答** 税務課長 法に従って納税を促し、状況を十分踏まえ、不納欠損の減少に努

力していく。

#### 行政組織の見直しについて

**問** 国と地方の役割が明確

になり、行政組織も簡素で

効率的な組織への転換を図

り、行政課題に柔軟に対応

できる組織づくりが求めら

れている。現在の組織を見

直す考えはないか伺う。

**答** 町長 「大郷町総合計

画」及び「大郷町まち・ひ

と・しごと創生総合戦略」

の目標達成実現に向け、行

政組織の見直しを行い、具

体的施策を推進していく。

#### 高齢者福祉の更なる充実について

**問** 平成27年の介護保険法

改正により、要支援1・2

の方が国の介護保険のサー

ビスから外れ、市区町村が

運営する新しい総合事業へ

**答** 保健福祉課長 高齢者世帯数は534世帯。高齢者単身世帯は286世帯である。

**問** 介護する家族の負担を軽減する新たな在宅支援策（介護手当ての支給）等を考えてはどうか。

**答** 町長 新しい介護予防・日常生活支援事業等の各種事業の検討とあわせて、更なる充実に向け必要な見直しを行う。

**問** 敬老会不参加者にも長寿の祝いの実感できる、モロヘイヤ長寿煎餅等の記念品の贈呈はどうか。

**答** 町長 今後検討していきたい。

▲町民福祉の増進を目指して…







和賀 直義議員

# 豪雨被害状況と対策は

## 県・国交省に改善を強く要望(町長)

**問** 被害の大きい、また浸水が常態化している土橋細田地域、中村要害・後谷地区の今後の対策は。

**答** 町長 近隣町村と共に、県、国交省に改善を強く要望する。

**問** 後谷地排水機場の能力アップの計画は。

**答** 町長 改良区と共に要望活動をしている。

**問** 河川の整備計画に町として提言する場は無いのか。

**答** 町長 吉田川、鳴瀬川等々の期成同盟会、町村会、東部利水関係の大会での意見交換の場がある。

**問** 避難指示が発令されたが、行動要支援者の対応は。

**答** 町長 地元区長、消防団の連携により避難所への移送を実施した。

**問** 土砂災害警戒情報も発令されたが周知されたのか。

**答** 総務課長 大雨特別警報が発令された場合の警戒区域として9月30日に県が18力所指定した。今後、周知していく。

### 若者が活躍できるまちづくりを！

**問** 18歳以上に選挙権が与えられる。主権者教育はどうするのか。

**答** 町長 小・中学生には選挙に関心を持つよう教育委員会と連携し、啓発に努める。

**問** まちづくりには若者の声の反映が必要だ。新有権者、青年団、役場の若手との「意見交流・協力会議」を開催し、地方創生に生かさないか。

**答** 町長 若年層の意見が反映される方策を検討する。

**問** 18歳までの医療費無料化の時期及び財政措置は。

**答** 町長 平成28年4月より実施、28年当初予算に計上する。

**問** 若者の定住促進策は。

**答** 町長 総合戦略として立案する。

### 新町営住宅の建て替え事業

**問** 家賃及び間取りは、現入居者の家賃軽減措置は。

**答** 町長 間取りは、平屋建てが2DK、2階建てが3DKを予定している。収入により2万円〜6万円程度になる見込み、5年間にわたり段階的に新家賃に引き上げる。

**問** 新町営住宅地は住民バス路線に組むべきだ。

**答** 町長 バス停設置を念頭に置き、検討する。

**問** 現東沢住宅を改造し、高齢者向けの低家賃の住宅の計画は。

**答** 町長 県より、規則上問題が無いとことが確認された。予算措置をして対処する。



▲早期復旧を（町道土橋勤兵衛線）





▲民間委託により運行されている住民バス



大友 三男議員

## 住民バス実態の把握を

### 住民本意の愛される住民バスに(町長)

**問** 民間委託されてからの所に5月26日から9月27日まで16件の苦情相談があり、一向に改善されないようである。私の所に苦情相談があるが、町にはなぜないのか。

町に電話しても一向に改善されず運転手をかばう対応であり、町に対しての信頼がないからではないか。今後の町の対応は。

**答** 町長 町には一件だけで、そのような苦情相談があるのであれば、今後もしっかりと改善指導し、町民の方々が安心して利用できるよう努める。

**問** 今後も苦情に対し改善されず、続くようであれば今の民間会社からもっとしっかりした別の会社に変える考えはないのか。

**答** 町長 今後も苦情があったら、しっかり対応するよう指導しながら契約を続けていく。

### 大雨の度に冠水する町道・県道の対応は

**問** 9月11日の大雨で16箇所、冠水した道路の中でも粕川大橋南の後谷地から中村、さらに丸山地区に入る交差点は今回通行止めにならなかったが、毎年のように冠水被害が出ている。今後の町の対応は。

**答** 町長 この道路に関しては、国交省、農水省、上地改良区との協力がなければ早急に改善は難しく、関係機関に働きかけている。

**問** 当町は今回の雨でも被害のあった当事者なのだから、国・県に強く働きかけるべきである。

**答** 町長 強く要望しているところである。

**問** 町のどんな事業でも町民の方々のためになる事業でなくてはならないはずなのに、行政側や業者の方を見ながら事業をやっている

ようにみえるが。  
**答** 町長 私は常に町民の日線に立って、町民の幸せを願ったまちづくりを進めている。





千葉 勇治議員

# 災害常習の味明川の改修急げ 繰り返さないよう努める(町長)

## 味明川河川改良を急げ

**問** 議会に約束している早期改修が一向に進まず、先日豪雨による大災害も含め、この間何回にもわたり付近住民が辛い思いを強いられている。町は県に対しこの実情を訴え、事業計画について明らかにさせながら、関係者と情報を共有し、一緒に進めて早期完工に向け県に強く働きかけるべきと考えるが所見を伺う。

## 繰り返し発生させない

**答** 町長 今後繰り返し発生しないよう対象地区の皆さんと一緒に早期完工に向け、県側に粘り強く要望活動に取り組んでいくのでその際は協力願いたい。

## 23億円の予算で改修決定

**問** 県では吉田川の河道掘削(※)による河川改修工事を計画しているが、その内容を町民に知らせ、河川氾濫による不安の払拭に努めるのも町の役割ではないのか。

## 認知症の予防検診を

**問** 65歳以上の高齢者のうち4人に1人が認知症の有病者(病気になる可能性有り)と言われており、85歳を超えると40%まで拡大する一方、早めの対策で進行を抑止することが十分に可能と医療学会で表明している。町の予防検診に認知症検査(MC-I)を追加し、町が一丸になって予防対策に取り組むべきと考えるが、

## 取り組み方向で検討・努力

**答** 町長 来年度予算に有資格者採用費を計上するなど、対処する方向で進めていきたい。

## 子どもの体力向上 対策について

**問** 運動の好き嫌いにかかわらず、多くの子どもが楽しく体を動かせる仕掛けを作り、子どもの体力向上を、

## 子どもの体力向上 対策について

**答** 保健福祉課長 十分に内部で検討し、期待に応えられるよう努力していきたい。



▲味明川堤防が未完成のため吉田川増水により羽生里畑に逆流

**答** 教育長 最近の子どもたちは指先だけしか使わない子が多く、手足の節々が非常に弱くなっており、鉛筆も10Bを使わないと書けない子もおり、体力が非常に低下している。認知症や寝たきりの年齢が4代になるのではという警告も出されており、いやがうえでも遊びながら体力作りをする仕掛けが必要である。今後校長や教頭を通じ指導していきたい。

※河道掘削：土砂や樹木で河川の流下能力が著しく不足している所を改修し流れを良くする事業





▲スポーツの秋を満喫「ファミリーマラソン」



赤間 茂幸議員

## 総合運動公園の整備、改修計画は

### 逐次修繕、快適に利用できる施設に（教育長）

**問** 施設全般にわたり、相当年数が経過している。外観、設備等の修繕、改修の必要性が考えられる。今後の整備改修計画について伺う。

**答** 教育長 総合運動公園は、昭和63年にオープンしまして、現在27年が経過しておりますが、逐次修繕や維持管理を行い、スポーツ愛好者が安全に、かつ快適に利用できる施設運営に心がけている。

大規模な改修としては、平成24年度に野球場グラウンドの整備工事を実施した。海洋センターは平成25年度に外装や内装の大幅な改修工事を行い、本年度プール過機の更新を行った。

さらに今後、野球場北側にある野外トイレの改修を行う予定である。

**問** 今後施設等を利用するスポーツイベント等の計画・企画はどのように考え

ているか伺う。

**答** 教育長 スポーツイベントについては、昨年度から実施している大郷ファミリーマラソンを充実発展させて、今年度も11月8日曜日に実施の予定である。

また、町内外から武道少年が集うB&G財団会長杯の柔道大会、あるいは剣道大会の実施、トヨタハンドボールのフラップ大郷での練習や試合等の支援、全県下から集うゲートボール大会への支援、東北六県から集うミニバスケットボール大会の支援などを行う予定であり、スポーツの普及を通して、町の活性化につなげていきたいと考える。

**問** 今後、野球場グラウンドを両翼100mに広げ、硬式野球やプロ野球が出来るように広げる計画・考えは

**答** 教育長 現在の野球場を維持管理して、継続していく事しか考えていない。

外野周辺に住居が連坦しており、両翼を広げる考えはない。

**問** ハンドボール以外の各スポーツ教室やイベント等、子供達に夢、希望を持てる政策として、社会人クラブから指導を受けるのも一つの策と考えるが意見を伺う。

**答** 教育長 サッカーリーグを後援している佐藤工業寮から夢先生を派遣していただき、サッカーに関係するスポーツの指導をしてみたいという依頼があり、10月17日に来庁する予定。

子供達にとっていい機会があれば、奨励していきたいと考えている。





石川 寿和議員

## ふるさと納税のお礼品の検討結果は 納税額のおおむね20%相当額で(町長)

**問** 以前の質問では、ふるさと納税のお礼品をリストアップし、ホームページもイメージアップするとの答弁であったが、その後の進捗状況を伺う。

**答** 町長 お礼品の拡充は寄附のきつかけとして大きな影響がある。寄附金額の概ね20%相当額をお礼品の費用とするよう措置している。

**問** 2割程度で、ふるさと納税者が満足できるのか。

**答** 企画財政課長 割合が大きければ大きいほど寄附者に対するインパクトが大きいのと思うが、今年度は20%を目標としてお礼を考えたい。

**問** 歴史資料館の整備は大松沢社会教育センター

にある歴史資料館は、いまだ整理されておらず、手付かずのようである。これからのように整理しているのか考えを伺う。

**答** 教育課長 学校施設から歴史民俗資料館に用途変更する場合、建築基準法、消防法等による改修費用が1億円を超すことが判明した。当本施設の改修は見合わせて、資料準備室的な使い方をしていきたい。

**問** びっくりである。何で今になって判ったのか、置き始めてどの位の年数になるのか。

**答** 教育課長 26年度までは、半分にしたことにより、建築基準法や消防法の規制が緩和されるといふことで進めてきた。改めて県の建築住宅センター、土木事務所、消防署と総合調整したところ、それなりの費用が発生する。置き始めたのは平成24年だったと思う。

**問** 寝耳に水の話である。町として考えが甘かったのでは。

**答** 町長 歴史民俗資料館は教育関係、文科省関係だと思っていた。考えが甘か



▲お礼品のさらなる充実を

ったということに対してはお詫びを申し上げたい。

**問** 町のホームページでは、歴史民俗資料館にアクセスすると、その所在が大郷町文化会館になっている。観光案内をみると、狸沢ファームがいます。ホームページに載っている。以前から言われているようにホームページの更新、どう考えているのか。

**答** 総務課長 細部にわた

りチェックしていない実態がある。今の時代に合ったものに更新していく。

**問** せっかくの町のホームページを楽しみに見る人が多いので、タイムリーに更新すべきだ。

**答** 町長 様々な町外の方々からも指摘がある。町内外、県外の方々にも分かり易く、ふるさとの情報、いまのままのふるさとを止しく伝えるよう指導していく。





若生 寛議員



▲認定された町道山中希望の丘線

# 「町道山中希望の丘線」の開通後の効果は

## 本路線を市街地形成の柱に(町長)

### 経済効果も期待

**問** 本町道は通学路としての安全性確保はもちろんだが、他の波及効果も考えられる。開通後の周辺への経済効果と、土地利用計画は。

**答** 町長 交通機能に加え、防災・収容・市街地形成機能も期待できる。本路線を市街地形成の柱として地域活性化、住宅を建設し、更には多面的な道路機能を活用したい。

**問** 4億という金額だけが、ひとり歩きしているようだが財源内容は。

**答** 地域整備課長 本事業は社会資本総合整備事業であり、6割の国庫補助金がある。

**答** 企画財政課長 事業費の4割は起債である。

**問** 開通後の企業誘致の実現性は。

**答** 町長 土地区画整理組合を立ち上げていただき、

住宅地なり工業地の予定地として指導しながら、効率効果のある道路に持ってきてきたい。

### 松くい虫被害対策を

**問** 本町自慢の豊かな緑が松くい虫被害により損なわれている。被害の現状と処理状況は。

**答** 町長 被害は増加している。毎年10月に被害木調査を行い、2〜3月に伐倒駆除を実施。対象は町有地と町道路線である。

**問** 民有地の被害が多いような気がするが、町で出来ないか。

**答** 農政商工課長 原則的に自己負担である。補助事業を活用できるよう県と相談する。



# 追跡レポート

## さらなるごみ減量化を

さらなるごみ減量化に向け、周知徹底を図り、より具体的な施策を実施すべきである。  
(平成26年3月議会予算審査意見より)

## その後の対応と今後の計画

町ではごみ減量化への取り組みとして3R運動(リデュース・リユース・リサイクル)を推進しており、皆様に引き続き、広報紙への掲載等により啓発活動をしていく。具体的施策として、可燃ごみに含まれる生ごみの75%は水分であり、水切りの徹底によりごみの減量化につながることから、町では生ごみ処理機の購入補助(1/2上限30,000円)を実施している。また、町内一斉清掃(ゴミゼロクリーン作戦)の実施及び環境クリーン巡視員の設置により、不法投棄ごみの減量を図っている。

町民課長



▲ごみ減量化への取り組み



▲専門調査員による漏水調査

## 水道の有収率向上を

有収率80%台と低い。  
(平成25年9月決算審査より)

## 町長答弁

漏水の早期発見と修理に努め、有収率90%になるよう努める。

## その後の対応と今後の計画

水道管の漏水調査、修繕工事、及び石棉セメント管の更新工事などを進めてきた。しかし、有収率は少しずつ向上の傾向であるが、未だ低い状況である。飛躍的に向上させる方策はなく、地道な取り組みが重要であり、今後とも専門の会社に委託して漏水調査を行い、漏水の発見に努め、発見の都度早急に修繕工事を行う。予算を確保し石棉セメント管の布設替えを行うなど、積極的に漏水の解消、有収率の向上に努めていく。

地域整備課長

※有収率とは…供給した配水量に対する料金徴収の対象となった水量の割合です。



# 住民の 声



庄司 貴洋さん  
(長崎)

## 子どもを持つ親として

子どもを持つ親として、大郷町には子育てしやすい環境を整えて頂きたいです。大郷町には、子どもが遊ぶための施設が少ない様に感じます。

今後児童館の建設予定があるとの事ですが、子どもが遊べる施設を多く作り、また他の町には無い大郷の特色を生かしたものにしていければと思います。児童館が出来れば、子ども同士のコミュニケーションの機会が増え、保護者同士の意見交換の場にもなると思います。またその様な施設があれば、町外から大郷に来る人も増え、町の活性化にも繋がるのではないのでしょうか。将来を担う子ども達も元気に成長出来る町づくりを期待します。

**正確で解りやすくをモットーに  
より良い紙面づくりを目指します!**

**よりよい紙面づくりに挑戦します!**  
議会広報編集常任委員会



改選に伴い、議会広報編集常任委員6名でスタート!!

## 次回 予定 定例議会

**12月2日(水)**  
10時開会

**12月4日(金)**  
みなさんの傍聴を  
お待ちしております。

### 編集 後記

NHKの朝ドラ、「あさが来た」を欠かさず見ている。主人公のあさが「なんでや」を連発し、唇を指で挟むしぐさが何ともかわいらしい。

社会人になった時、上司に何故、何故？を最低5回繰り返して、自分で考えろと言われたことを思い出す。知識・情報の取得の容易さとメディアの影響か、物事を順序正しく整理して考える意識が薄れてきた。本質の見極め、解決策がこれといったのかと反省する日々が続く。

慣れない編集作業、悪戦苦闘を乗り越えて、読んでもらえる広報を口指します。

和賀 直哉

### 編集委員

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 和賀 直哉 |
| 副委員長 | 佐藤千加雄 |
| 委員   | 赤間 茂幸 |
|      | 石川 壽和 |
|      | 高橋 重信 |
|      | 吉田 茂美 |



環境に配慮し再生紙を使用しています。